

あしたもともだち

豊富町 小規模・複式教育研究部会

令和2年度 豊富町 小規模・複式教育研究部会の活動

1. 研究主題・活動方針・体制等

(1) 研究主題

『サロベツの風土に根ざし、へき地・複式・小規模校の特性を生かし、生きる力を育む教育活動のあり方を求めて』

(2) 活動方針

- ①「サロベツの風土に生きる創造性豊かなたくましい児童生徒の育成」を期して、へき地・小規模・複式校教育における教育課題を捉え、複式教育研究の充実と教職員の資質向上を図る。
- ②開かれた複式教育を目指し、宗谷複式教育連盟及び豊富町教育研究会と連携をとりながら運営を行う。
- ③管内・全道の各種研究機関・団体と連携しながら、各種研究会への積極的な参加と環流を図る。

(3) 部会体制

- ①宗谷複式連盟など管内の研究会や研究団体との連携の中、積極的な研究会への参加や研究活動の交流を行う。
- ②複式教育の教育課程に関わる情報収集と研究を行う。また、研究会などに参加し学んだことを会員に交流する。

2. 令和2年度当初の活動計画

- | | |
|--------|------------|
| 6月15日 | 授業交流週間 |
| 9月28日 | 宗谷管内教育研究大会 |
| 11月 | 道徳研究授業 |
| 11月18日 | 豊富町教育研究大会 |

3. 実施した活動・様子等(経緯含め)

- | | |
|-----|--------|
| 6月 | 校内授業交流 |
| 7月 | 道徳授業研究 |
| 11月 | 校内授業研究 |
| 2月 | 交流授業 |
- ・6月の校内授業交流では、全教員が授業を行った。「授業づくりの視点＝チェックシートの活用」で研修をもった。「導入と終末」「展開」「学び方の工夫」の視点で交流した。
 - ・道徳の授業研究では、宗谷教育局 富田指導主事をお招きした。指導、助言をいただき、「考え、議論する道徳」指導の基本を学んだ。
 - ・豊富小学校と交流授業（宗谷スタディーコネクト）を行った。ZOOMで接続し5年生の道徳の授業を行った。「他者の意見を聞き考えを深めること」「自分の意見を聞いてもらうこと」を経験することができた。

4. 成果・課題・次年度の計画等

〈成果〉

- ・校内での授業交流を行い、児童生徒の実態を共通理解することができた。
- ・児童の実態とへき地・小規模・複式教育における教育課題（コミュニケーション能力等）を捉えることができた。
- ・授業交流を通して、教職員の資質向上を図ることができた。

〈次年度へ向けて〉

- ・校内での授業交流を行い、児童生徒の実態を共通理解する。
- ・新学習指導要領に対応した授業づくりと実践交流を行う。
- ・ICTを活用した学習や他校との連携を深める学習の研修を行う。
- ・宗谷複式連盟と連携し、教員の資質向上に努める。